

徹底解説!

センサーのケーブルは どれくらい延長できるの?

センサーのケーブルは、標準で取り付けられている長さで足りない場合は延長することもできます。センサーの種類によって延長できる長さが異なる場合や、延長ができない場合があります。お使いのハウスに合わせてケーブルの長さをご検討ください。延長は1件につき10mです。



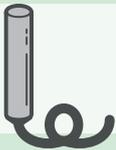
【温度湿度気圧センサー】
最大40m(標準10m+延長30m)



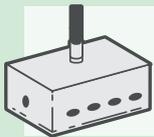
【土壌電導度センサー】
最大40m(標準10m+延長30m)



【土壌水分センサー】
最大40m(標準10m+延長30m)



【土壌温度センサー】
最大40m(標準10m+延長30m)



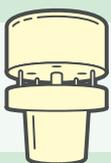
【CO₂センサー】
最大20m(標準10m+延長10m)



【日射センサー】
最大40m(標準10m+延長30m)



【雨感知センサー】
最大5m(標準5m ※延長なし)



【風(風向・風速)センサー】
最大20m(標準10m+延長10m)

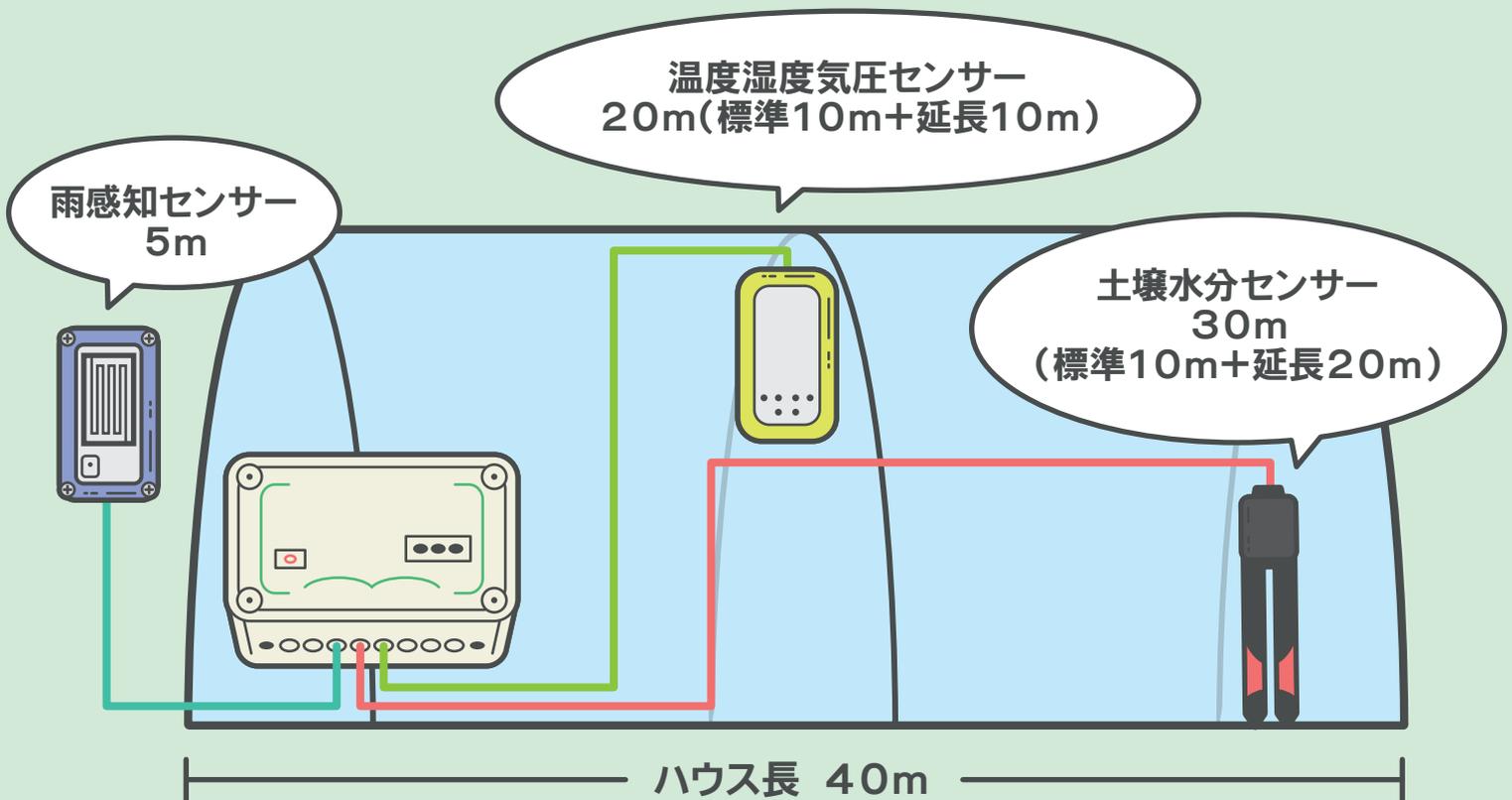


徹底 解説!

センサーのケーブルは どれくらい延長できるの?

延長ケーブルを使用してセンサーを設置した例

自動開閉器/環境計測器本体を設置する位置や各センサーを設置する位置、お使いのハウスの長さなどによって必要なケーブルの長さは異なります。なお、「標準」は初めからセンサーに取り付けられているケーブルの長さです。標準の長さでは足りない場合、10mごとにケーブル延長をすることができます。(延長は10mごとのご注文となり、10mごとにオプション料金が発生します)最大ケーブル長以上の長さが必要な場合は別途ご相談ください。



標準10m 最大40mのセンサーの例

【40mケーブルにする場合】

標準10m+延長30m
→30m分の延長オプション料金

【30mケーブルにする場合】

標準10m+延長20m
→20m分の延長オプション料金

【20mケーブルにする場合】

標準10m+延長10m
→10m分の延長オプション料金

【10mケーブルにする場合】

標準10mのみ→オプション料金なし